

令和8年度までの目標	国語		算数・数学	
	自校A B層の割合	61.8%	自校A B層の割合	54.5%
令和5年度の成果	自校A B層の割合	63.6%	自校A B層の割合	60.0%

## 目標達成に向けた取組

3つの観点	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
<b>学校全体の取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学び合い」を取り入れた授業への転換</li> <li>・ICTを取り入れた授業研究</li> <li>・タブレットや教育アプリの積極的な活用</li> <li>・ベネッセとの連携</li> <li>・外部企業との連携した授業改善（花王、ロッテ、明治等）</li> <li>・校内研究授業</li> <li>・OJT研修会による教科指導</li> <li>・区小教研等の資料提供・情報共有</li> <li>・学力向上委員会による学力調査分析</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルドリルやミライシードの繰り返しの活用</li> <li>・高学年の教科担任制の実施</li> <li>・習熟度別指導</li> <li>・東小岩スタイル推進（板書表示の統一）</li> <li>・放課後補習教室の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人1台端末の、デジタルドリルの活用</li> <li>・東小岩SNSルールの実施</li> <li>・年間を通しての漢字・計算・音読の家庭学習、週末作文への取り組み（学年による）</li> <li>・協働学習スペースの設置</li> <li>・家庭との連絡・連携</li> </ul>
<b>特に支援が必要な児童・生徒への手立て</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巡回指導員との連携</li> <li>・研修など</li> <li>・具体物を使った教具の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後補習教室の活用</li> <li>・個別指導</li> <li>・スモールステップで学習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別指導</li> <li>・課題として取り組むことの見通しを持たせる。</li> </ul>
<b>成果指標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行っていましたか」の肯定的な回答の割合が80%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期の東京ベーシックドリル算数診断シートにおける、到達率70%以上。</li> <li>・全国学力調査質問用紙「授業の内容がよくわかりますか」85%以上</li> <li>・CD層（国・算）50%以下</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学力調査質問用紙「ゲーム、SNS、動画視聴に関係する時間が2時間より少ない児童の割合」60%以上</li> <li>・学校の授業時間以外の勉強時間1時間以上の回答割合70%以上</li> </ul>